



加茂川中学校だより2019



京都市立加茂川中学校
平成31年4月8日(月)

第1号 進級・入学号

文責：校長 太田勝

進級・入学おめでとうございます

充実の2年生を！ 大志を抱け3年生！

▶2年生の皆さんへ…期待と不安の入り交じった入学式から1年。みなさんは多くの行事に取り組み、どんどん難しくなる学習に立ち向かいました。初めてのことも多く、やっと1年間が終わった感じでしょう。しかし、中学校は3年間。この1年で、部活では、3年生が引退し一番上になります。生徒会長も各種委員会の委員長も皆さんの中から選ばれます。加茂川中学校の中心はみなさん2年生になるのです。授業日数も学習内容も最も多く、しっかりと学力をつければなりません。中学校生活で最も充実するのが2年生です。何事にも一生懸命真剣に取り組んでください。がんばれ2年生！

▶3年生の皆さんへ…義務教育最後の年になりました。この1年は「最後の〇〇」ばかりです。行事・部活・学習など、ひとつひとつ全力を尽くしてください。後悔するのはもったいない！最高の笑顔、最高の思い出を胸にして卒業してほしいと願っています。「卒業」ということは、ひとつの大きな分かれ道にきたということです。その先是自分の力で選ばなくてはいけません。自分が熱中できるもの、夢になれるものを見つける年にしましょう。それが見つかれば、自分の前に立ちはだかる壁にも向かっていくことができます。大志を抱け3年生！

いろいろな小学校からの入学！人間関係が広がります！！

1年生のみなさん、加茂川中学校への入学、おめでとうございます。ようこそ、加茂川中学校へ！

3月15日の中学校の卒業式から以後、あなたの入学を楽しみに待っていました。みなさんや、保護者の方にとっては、不安なこともあるでしょうが、熱心で優しい先生方がたくさんいます。心配しないで下さい。また、2・3年生の先輩達も皆さんの入学を待ちにしていました。この中学校の先輩の姿は1年生のみんなにとってよい「見本」となることでしょう。

◆中学生になって、君たちよりも一足先に成長したお兄さん、お姉さんがいっぱいいますよ◆

着任された教職員

ようこそ加茂川中学校へ。

国語科	松浦 博暁 先生
国語科	万徳 まり 先生
社会科	梅田 遼平 先生
数学科	寸田 博 先生
数学科	佐藤 仁美 先生
数学科	池戸 克宗 先生
理科	松岡 信二郎先生
理科	寺嶋 文雄 先生
美術科	細谷 拓男 先生
家庭科	松井 素子 先生
英語科	今榮 園子 先生
英語科	田口 政志 先生
管理用務員	吉仲 麻紀 先生
総合育成支援	青木 真由美先生
総合育成支援	道仲 祐夏 先生



「行為の意味

～青春前期のきみたちへ～

宮澤 章二

あなたの「こころ」はどんな形ですかと、人に聞かれても答えようがない自分にも他人にも「こころ」は見えないけれど、ほんとうに見えないのであろうか

確かに「こころ」はだれにも見えないけれど「こころづかい」は見えるのだそれは、人に対する積極的な行為だから

同じように胸の中の「思い」は見えないけれど「思いやり」はだれにでも見えるそれも人に対する積極的な行為なのだから

あたたかい心があたたかい行為になりやさしい思いがやさしい行為になるとき「心」も「思い」も初めて美しく生きる

それは、人が人として生きることだ

校訓

『睿智』『正義』『敬愛』

平成31年度 学校教育目標

多様な他者と共に生き、「自ら学ぶ力」と「自ら律する力」を高め
豊かな心をもった生徒を育成する。

【めざす生徒像】

- ・ルールを守り、自ら律し、**共に学ぶ生徒**
- ・自分を大切にし、自分につながるすべての人と**共に感動する生徒**
- ・他人の良さや違いを認め、**共に生きる生徒**
- ・自ら考え、自らの未来を**共に創る生徒**

安心して生活するために

子ども達は私たちが想像もつかないことから影響を受けることもあります。最近ではスマートフォンやタブレット等のSNSによる様々なトラブルが起こっているのが現実です。SNSでは友人とコミュニケーションがとれたり楽しい一面もありますが、その使い方を間違えるととんでもないことが起こったり、いじめのきっかけとなることもあります。本校では「学校いじめの防止等基本方針」を見直し、昨年度新たに策定いたしました。本校の「いじめ対策委員会」は校長・教頭・学年主任・生徒指導主任・生徒会主任・補導主任・養護教諭・スクールカウンセラーの計10名で構成し、毎週一定回定期例会議を実施しております。安心して相談していただける体制づくりに今後も努めてまいります。

一方で、「薬物」が子どもたちの身近に迫っていることも現実です。大麻をはじめとする薬物の使用は脳を壊し、心と体をぼろぼろにします。学校・親はもちろん、できるだけ多くの目で子どもたちをしっかり見守るために地域のみなさんの協力も不可欠です。ホームページの「緊急メッセージ」もご確認ください。

今年度もよろしくお願いいたします。
たいと考えていきます。

「共に学ぶ生徒」「共に感動する生徒」「共に生きる生徒」「共に創る生徒」という表現で結びました。人として輝くためにお互いが必要とする！そんなことが実感できる教育を進めていきたいと考えています。

ごあいさつ

校長 太田 勝